



THE GOSPEL NEWS

在日大韓基督教会  
宣教110~120周年  
標語

共に生きる  
いのちの天幕を  
広げよう

1963年9月20日 第3種郵便物認可 (毎月一日発行)

2024年1月1日 (金) 第834号

発行所 福音新聞社 (1部100円)  
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18  
☎03-3202-5398 info@kccj.jp  
発行人/ 梁栄友・編集人/ 鄭守煥

印刷所 青丘文化社

2024新年  
メッセージ

## 回復とリバイバルが望まれる教会

<イザヤ書44:1-4>

総会長 梁栄友 (武庫川教会)



「そして今、わたしの僕ヤコブよ／わたしの選んだイスラエルよ、聞け。

あなたを造り、母の胎内に形づくり／あなたを助ける主は、こう言われる。／恐れるな。わたしの僕ヤコブよ。／わたしの選んだエシュロンよ。

わたしは乾いている地に水を注ぎ／乾いた土地に流れを与える。／あなたの子孫にわたしの霊を注ぎ／あなたの末にわたしの祝福を与える。

彼らは草の生い茂る中に芽生え／水のほとりの柳のように育つ。」  
(イザヤ書44:1-4)

明けましておめでとうございます。

2024年の新年を迎え、在日大韓基督教会 (KCCJ) に連なる全ての教会と信徒の皆様の上に、神様の豊かな祝福と恵みが溢れ、平和と希望が与えられる一年となることを切に祈ります。

第57回定期総会が、昨年10月8日～10日東京教会で神様の導きと摂理の中で開催されたことを心より感謝します。総会を支えて下さる各教会と総代、また信徒の皆様がこの場を借りてお礼申し上げます。第57会期の標語は「乾いた地に恵みの泉が湧く教会」(イザヤ44:3)です。

在日大韓基督教会が、今一番必要とする恵みの泉は回復とリバイバルです。今の時代こそ、神の恵みの泉が必要ではないでしょうか？

今日の聖書箇所は、キュロス王を通してイスラエルのベツレヘムを回復された全能の神様の恵み深い救いの歴史に対する預言を記録した43章～45章の御言葉の続きです。

1-5節では、神様はイスラエルの民に救いの恵みと聖霊降臨の恵みを与え、彼らに繁栄を約束されました。彼らを繁栄させることを約束され、これによって異邦人が自らイスラエルに帰化することを予言しています。つまり、これは一次的にイスラエルをバビロンの捕虜生活から救い出し、恵みを与えてくださることと、このようにイスラエルを救われる神の力を見た異邦人たちが神を信じるようになり、イスラエルに帰化してイスラエル共同体に加わるという預言の言葉です。

イザヤはこれらの一文を始めながら、主の視点からイスラエルの子孫に語られる直接的な語り口で臨場感を加えています。ここで、神はイスラエルの子孫を自分のしもべであり、選ばれた民と呼んでいます。イスラエルの子孫が神のしもべと呼ばれることは非常に光栄なことです。

彼らは異邦の捕囚地に住み、事実上、バビロンのサラブを主人として仕えることになりました。彼らはバビロンで奴隷の身分で生きることになるにもかかわらず、神は彼らを自分のしもべと呼ぶのです。これは、彼らが霊的な面では神のしもべであることを認識させるためです。

彼らはバビロンに従属した存在でもなく、霊的に闇の力に押しつぶされて生きている存在でもありません。彼らは生き

ておられる神様に仕える者たちです。この事実を正しく知らなければ、彼らは永遠に闇の勢力が握っている従属の束縛を振り払うことができません。神様のしもべという名称は、彼らが霊的にこの世に属していないという側面以外にも、彼らが神様の特別な存在、大切な存在であるということの意味しています。彼らが神様の特別な存在として、神の関心と保護の対象であるという事実を物語っています。

イスラエルが、神との関係による栄光のアイデンティティに対する認識が明確であれば、彼らはどのような場所、どのような危機と困難の中でも希望と誇りを失うことはないでしょう。

神様が、救いを渴望する神の選ばれた民を、イエス・キリストを通して救われたのです。

イエス・キリストを通して救われ、救われた彼らに聖霊を注いで下さり、彼らに教会共同体を復興させるという預言の言葉です。神が唯一の救い主であることを伝えることが最大の使命であることを強調する言葉なのです。この世界には多くの神々が存在しますが、真の神として人類の罪を贖い、人類を救うことができるのは神のみです。したがって、神の恵みによって救われ、聖霊を受けた人々にとって、世界に向かって唯一の救い主であるイエス・キリストを証しするということが最大の使命なのです。

3節をご覧ください。

3節「わたしは乾いている地に水を注ぎ乾いた土地に流れを与える。

あなたの子孫にわたしの霊を注ぎあなたの末にわたしの祝福を与える。」

この御言葉は一次的にイスラエルの回復と繁栄を預言する御言葉です。ここで「渴いた者」、「乾いた地」という言葉は、国を失いバビロンの捕虜となったイスラエル、何の希望もなかったイスラエルを象徴する言葉です。最終的には、聖霊による神の再創造、教会の誕生と教会の中に臨在する聖霊の力を通して、生命の歴史が満たされることを預言する御言葉であります。

今年もロシアとウクライナ戦争、パレスチナとイスラエルの戦争、そしてコロナも終息しない状況の中で新年を迎えています。乾いた大地のような状況の中に私たちはいます。

今、多くの人々が精神的に困難な状況の中でさまよっています。そして、神様は私たちに変化を求めておられます。霊的な眠りから起き上がることを望んでおられます。

在日大韓基督教会の歴史が116年を迎え、霊的に目覚める新年になることを願っています。

2024年は全国の教会の上に回復とリバイバルが訪れる年になるように祈ります。在日大韓基督教会の信徒一人一人の信仰の歩みと社会生活が、神様の導きにより守られるように切に願いつつ、お祈り申し上げます。

# 2024年を迎えた各地方会会長・各団体長の抱負

## 関東地方会長 <金容昭 牧師>



### 「横のつながりを大切に」

明けましておめでとうございます。  
 昨年は多くの教会で、コロナの余波のため教会で礼拝をささげたり行事を行ったりするのに制限がかかっていたものを以前の状態に戻す過程にあったかと思えます。関東地方会でも4年ぶりに「讚美と御言葉の夕べ」が開催されて多くの教会が参加し、各教会でも礼拝における聖歌隊の讚美や礼拝後の愛餐会、聖書勉強会や教会バザーなどを再開した教会があります。

世界的には、ロシアとウクライナ戦争は終わらず、イスラエルとハマスが戦争を始め、多くの方々犠牲になっているという悲しいニュースが聞こえてきます。朝鮮戦争を経験し、休戦状態である韓国の歴史と重なる部分があり、胸が痛みます。平和の王であられるイエス様が、この世の嘆きと悲しみを収束させ完全なる平和が世界にもたらされますことを切にお祈りいたします。

地方会長として2024年は、イザヤ書43：18～19aにあります『初めからのことを思い出すな。昔のことを思いめぐらすな。見よ、新しいことをわたしは行う。今や、それは芽生えている』との御言葉を胸に抱きたいと思えます。預言者イザヤはユダ王国にはびこる不正を糾弾し、王国の滅亡とバビロンへの捕囚を預言しました。しかし同時にイスラエルの回復とメシアに関する預言によって将来への希望を伝えました。新年を迎える私たちにとっても、神様が預言者イザヤの口を通して語られたこの希望のメッセージに重きを置きたいと考えています。

コロナをはじめとしたさまざまな困難や妨げによって教会が疲弊し消極的になっています。そのような中で謙遜と感謝の心をもって再スタートし、神様への希望をもって地方会の各教会がますます横のつながりを大切にして共に祈り合い、交わりを分かち合いたいと願っています。そのための橋渡し役ができれば幸いです。

## 中部地方会長 <崔和植 牧師>



### 「新しい跳躍のため」

在日大韓基督教会の5地方会の中でも小さい中部地方会は去る会期に、愛隣伝道所が脱退し、趙尚浩牧師を免職せざるを得ない心苦しいこともありました。さらに、四日市教会は解散され、12教会から10教会になってしまい総会において最

も小さい地方会になりました。

しかし、希望をもってここから新しい跳躍をする時だと思われま。去る宗教改革記念行事を見ながら、久ぶりに力動性ある中部地方会だと感じました。小さい地方会ですが、万事が益となる姿がとても印象的でした。これからも行われる地方会の行事も良い実が結ばれることを望みます。

また、任職員と共に中部地方会の各教会を慰めて支えていこうと思います。有名無質した部署を再び活躍できるように導いていこうと思います。そして、日本基督教団、日本キリスト教会との交わりも持とうと思います。それに、何年間も行われなかった教役者会の集いを持って教会者の小さい声を聞いて共に祈りたいです。

このようなすべてを通してパウロが「そして、あなたがたはひどい苦しみの中で、聖霊による喜びをもって御言葉を受け入れ、わたしたちに倣う者、そして主に倣う者となり、マケドニア州とアカイア州にいるすべての信者の模範となるに至ったのです。(1テサ1：6-7)」と語った模範となる中部地方会になるように祈りつつ願います。

## 関西地方会長 <朴栄子 牧師>



### 「キリストにあって互いに励まし 支え合う関係づくり」

教会・伝道所の数が減り、各教会の力が弱っています。後継者の問題や、次世代を担う子どもや青年たちの育成が急務です。ひとつの教会・伝道所だけでは担えない課題も山積しています。

今こそ、キリストの肢体の各部分として、互いに尊び、共に苦しみ、共に喜ぶ関係（1コリ12：26）、互いに励まし支え合う関係づくり（1テサ5：11）を強化したいと願っています。

数年間のブランクがありましたが、今後は対面で共に礼拝をささげ、交わり、祈り合う機会を増やせることを願っています。

## 西部地方会長 <韓承哲 牧師>



### 「恵みと力が教会に」

恵みを受ければ、信仰生活が楽しくなります。私たち、西部地方会が恵みを受けることで楽しく、幸せな地方会になることを願います。

西部地方会は現在13教会、2伝道所と小規模ではありますが、主の恵みによる聖霊の一致がなされている地方会であります。また外部との宣教協力関係においても韓国の蔚山老会また日本基督教団の兵庫教区と日韓交流信徒大会（39回）を通して親交を深めていますし、地方会内の各部各機関においても様々な活動をしています。

西部地方会の大きな問題は、3つの教会と2つの伝道所が無牧であるということです。問題解決のために、西部地方会第39回定期総会で「無牧教会等再建検討ワーキンググループ(WG)」が結成されました。

今年2024年には恵みと力を主からいただく一年になると同時に各教会の問題が解決され、さらに全国の在日大韓基督教会に属するすべての地方会と信徒たちに善い影響を与えられる西部地方会になることを心からお祈り致します。

## 韓日対照讚頌歌販売



韓国の新讚頌歌版です。交読文も韓日対照で掲載されています。

●B6版変型・1483ページ

●価格：2,500円

(消費税・送料込み)

※お求めは総会事務所へ



## 西南地方会長 &lt;辛治善 牧師&gt;



## 「2024年の新年を迎え」

ハレルヤ！新年、明けましておめでとうございます。新年を迎え、主の愛と平安が皆様と共にされることを祝福いたします。

新年になると小学生たちはひたすら喜びますが、50代の牧師として新年を眺める時、まず人に視線が行きます。特に教

会の年配の方々、総会の隠退牧師任、隠退長老任たちの体調の不調が増加していることに胸を痛めています。牧会をすればするほど、牧会のノウハウが増えるのではなく、自分の力ではできないと痛感してしまうのは私の愚かさのためでしょうか？愚かな人生は今年も「主よ！主の御手で支えて下さい」と祈りながら前へ進みます。

新年を迎え、主の御前で西南地方会を眺めながら持ついくつかの望みがあります。第一に、新型コロナウイルス感染症によって発生した長期欠席者たちが教会に再び集まることに努める教会になることを望みます。第二に、各教会に霊的運動が引き起こされ、伝道する教会になることを望みます。第三に、担任牧師がいない教会に担任牧師が委任され、教会が力を出すことを望みます。第四に、今年も物質的に苦しいいくつかの教会が、落胆することなく立ち上がることを望みます。第五に、在日大韓基督教会の全ての教会が成長し、実を結ぶ教会になることを望みます。

主が今年も在日大韓基督教会の全ての教会の上に祝福して下さいようお祈りいたします。

## 全国青年協議会代表 &lt;韓宣榮伝道師&gt;



## 「互いに励まし合う関わりができることを期待して」

新年明けましておめでとうございます！本年も神さまの大きな恵みが溢れ、皆さんが祝福の年を迎えられますようにお祈り申し上げます。特に、全国諸教会の青年たちが、集められ御言葉に励まされ、また教会が青年とともに神の恵みを経験することを切に祈ります。

今年度は、全国諸教会の祈りと応援、そして青年同士の繋がりを通して、全協に大きな渦が生まれることを願っています。すでに全協役員会では、前年度より始動した個教会訪問を今年度も継続し、青年研修会、夏の修養会、その他も話し合う中にあります。ひとつひとつの地道な動きが大きな渦となって、全国に埋もれた青年たちがその中に加えられることを期待しています。

一方で、全協役員は5名から3名となり、それぞれが普段の仕事に加えて活動しています。また、今年度の全国個教会訪問も役員全員が訪問することを願っていますが、現実的にはそのうち1名が主として活動せざるを得ない状況にあります。このように厳しい状況には変わりませんが、「荒野に道を敷き砂漠に大河を流れさせる」と語られる神のみわざに信頼して、むしろ力を受けて乗り越えられることを祈っています。

そして、全国諸教会と青年との繋がりをもつ全協には個教会の青年会とは違う役割があると思います。全協は個教会の青年会を引き抜いて青年会を空っぽにさせるようなものではなく、むしろ刺激し合う中で双方の活動が励まされるように願っています。青年たちが信仰の居場所を見つけ出す手助けとなることを願うとともに、すでに活発に活動している青年たちとは、是非とも互いに励まし合う関わりができることを期待しています。全国諸教会の皆さまの引き続きのご支援とお祈りをお願い致します。連絡先：zenkyokccj@gmail.com

## 全国教会女性連合会長 &lt;宋福姫 勸士&gt;



## 「女性リーダーを育成する責任感と志を抱いて」

在日大韓基督教会に属する全ての教会と全国教会女性連合会に連なる皆様！新しい年が始まりました。2024年も「主があなたを祝福し、あなたを守られるように。あなたに平安を賜るように。民数記 6:24」の御言葉と共に主の御名によって2024年新年の挨拶を申し上げます。

全国教会女性連合会は「主に接ぎ木された者として」という主題をもって、去る2023年も主の導きの中で恵みある活動に取り組むことができました。特に、昨年11月に開催された「第11回在日・日・韓NCC女性委員会連帯交流会議」を、全国教会女性連合会としては初めてのホストとして連帯交流会議を牽引し、その過程を通して神様の導きを体験し大なる喜びと感謝を満喫する恵みある行事になりました。神様に感謝致します。

一方では、在日大韓基督教会第57回定期総会の時、選出された新しい役員と選任された各委員長の中に、女性が一人もいないことを見て、変わらぬ男性中心、時代とあまりにも掛け離れた隔ての壁を感じた総会で、もどかしく遺憾でした。しかし、それに落胆せず、時にあわせて助け、人を立たせる神様の時を待ち望みながら、霊的に満たされた女性リーダーを育成する責任感と志を抱く事になりました。この事の為に共に祈り、励んでいくことをお願いします。

さらに、教会の連合を喜ばれる神様の御心に仕がって、これからも「韓国教会女性連合会」「日本キリスト教協議会女性委員会」「カナダ長老教会女性宣教会」との連携を深め、持続的に交わり学び合うことで、神様に喜ばれる実りを得たいです。私たちは、如何なる場合でも高慢にならず自らを誇ることなく、私たちの業を公正な主に委ね、成長していく全国教会女性連合会になりたいと思います。主による平安を祈ります。

さらに、教会の連合を喜ばれる神様の御心に仕がって、これからも「韓国教会女性連合会」「日本キリスト教協議会女性委員会」「カナダ長老教会女性宣教会」との連携を深め、持続的に交わり学び合うことで、神様に喜ばれる実りを得たいです。私たちは、如何なる場合でも高慢にならず自らを誇ることなく、私たちの業を公正な主に委ね、成長していく全国教会女性連合会になりたいと思います。主による平安を祈ります。

## 全国長老会長 &lt;申大永 長老&gt;



## 「み言葉の真理にあって自由を」

振り返ればこの地に送られた私たちにまことの真理の福音を伝えてくださり、今日まで守り導かれた霊の御業は感激です。感動です。しかし、私たちは意固地で主の良い御計画に背き、前を行かれる主を離れ右往左往を重ねています。輝かしい新年の朝、主にひれ伏し悔い改めの祈りを捧げます。主よ、十字架の血潮の力で我らの全ての罪と咎を赦してください、新たに生まれ変えさせてください。10年余り我らを主の御前に跪かせ、悔い改めさせられた東京教会がいよいよ主にあって回復し、新たな栄光を主に捧げられる教会とならしめてください。それぞれの未自立教会を慈しんでくださり、慰められ、主にあって強めてください。関東地方会から西南地方会に散らばっている在日大韓基督教会のそれぞれの教会、伝道所が聖霊の御業を回復しますように。我らの中からこの地を救う一人をお立てください。我がこの民族の目を覚ます悔い改めの鐘と響きますように。

主よ、我が祖国が左右と分かれ陣営の対立に明け暮れています。悪の力はもの事をごまかします。ないことを捏造します。何より主の良い業に挑みます。先ずは教会の霊の力を回復させ、社会と民族が進むべき道を指し示す権能をお与えください。北朝鮮の飢え乾いた兄弟姉妹を哀れんでください、自由民主主義に統一する歴史を備えてください。ただ、み言葉のみです。み言葉の真理にあって我らに純然な自由をお与えください。新年は主が喜ばれ、栄光をお受けください。ともに歩んでくださり、友となられた主イエス・キリストの御名によってお祈りします。

大阪西成教会

## 創立100周年記念礼拝開催 「慰めに満ち溢れる教会」との ビジョンのもとに新しい出発を

去る2023年11月19日、神戸改革派神学校校長として20年間教会に使える働き人の養成に尽くした牧田吉和牧師を講師として迎え、大阪西成教会創立100周年記念礼拝及び記念集會が行われた。

午前11時の記念礼拝では、40数年前当教会の神学生・講師として教会学校や青年会の指導、並びに地域の子どもたちへの奉仕活動(アンニョン子供会)に尽力した李根秀牧師が開会祈禱をした。

教会学校生徒たちの「神様、感謝します」と聖歌隊の「主は教会の基となり」の讃美の後、Ⅱコリント1:3-11から、「慰めに満ち溢れる教会」との説教題のもと、信仰共同体としての教会の本質に迫るメッセージがなされた。1986年から21年間当教会の協力牧師として奉仕した李泰雨牧師による祝禱で礼拝が終えられた。

午後3時の記念集會は、布施教会の全聖三牧師の開会祈禱、浪速教会の金鐘賢牧師による聖書朗読(使徒言行録2:41-47)、聖



### 総幹事「勤務体制」に関するお知らせ

主の聖名を賛美いたします。

第57回 定期総会において総幹事として選出されましたが、総会長をはじめとする委員会と常任委員会に諸般の事情から新居浜グレース教会を牧会しながら、総幹事職としての職務を果たすことを提案させて頂き、臨時常任委員会(2023. 12. 17)において新居浜グレース教会と総幹事職を兼務することが正式に承認されました。

今後、任期中(4年間)における平時の業務につきましては幹事(金柄鎬牧師任)を総会事務局に置き、事務職員(張黎明執事)と共に業務が停滞する事のないように対応し、必要に応じて上京、またはオンラインによる会議にて支障のないよう総幹事職としての務めを果たしていきますので、在日大韓基督教の諸教会の教役者・長老・教友のご理解とご協力をお願いいたします。

総幹事 鄭守煥

歌隊の「主が建てられた教会」との賛美の後、1時間にも及ぶ真剣な霊的緊張感に富む、「聖霊の喜びに満ち溢れた教会—教会形成の根本を問う」との講演がなされた。

20年前の当教会の創立80周年では、「大阪西成教会80年史」の編纂・出版を行い、80周年記念集會でスクリーンを通して80年の歩みをふり返った。今回の100周年記念集會では、キリスト教会の原点に立ち返り、神のみ言葉が体(肉)を持って信仰生活・教会生活に現されるべき事の大切さが切実に訴えられた。教会のあり方、現状が、少子高齢化の難しい課題、コロナ禍の試練、超情報化時代の便利至上主義の時代の波に飲み込まれつつある私たちの教会に対して、改めて愛餐会(教会での礼拝後の食事やお茶の交わり会)と聖餐式の臨在感への回帰が訴えられた。

講演後、大阪教会の鄭然元牧師、大阪北部教会の趙永哲牧師、大阪中央教会の高永守牧師により、歴史を振り返り、想い出を分かち合うと共に、将来のビジョンの光を照らす祝辞があった。全国の多くの教会から寄せられた祝文・祝電が披露された。

この度の100周年記念集會には梁榮友総会長を始め、関西地方会や他教団から教役者や長老を始め多くの信徒が参席して100周年を共に祝う姿を見て、当教会の信徒たちに、教会は個教会だけで成り立っているのではなく、地方会、総会、そして他教団との交わりの中で、共に支え合い、慰め励まし合う共同体なのだと感じられたことを心より感謝する次第である。

現在満101歳の金元治元老牧師の娘さんも遠方から来られ、かつて古くから当教会で共に信仰生活を送っていた信徒たちも駆けつけ、再会を喜び合った。

「여기에 모인 우리(つどうわれらは)」の賛美の後、関西地方会会長の朴栄子牧師の祝禱で集會を終えた。

### 隠退牧師動静

#### 新居浜グレース教会 安辰男



私は新居浜グレース教会を2021年5月隠退し現在72歳です。連れ合いと二人暮らしで、元気に過ごしています。一か月に平均三回程度は日本基督教団四国教区内の教会で説教奉仕をしています。日本基督教団では牧師不足が深刻で無牧の教会もたくさんあるからです。

説教奉仕のない時は日本基督教団新居浜梅香教会で礼拝を捧げています。新居浜グレース教会には礼拝出席をしていませんが、鄭守煥牧師任、師母任とは親密な交わりをさせてもらっています。日常生活ですが午前中は畑に出かけて野良仕事をしています。圃場は自宅から車で20分ほど離れた所にあり、耕作面積は約300坪ほどあります。人力で耕作は無理なのでトラクターなどを導入しています。

鄭守煥牧師任は毎週月曜日に畑作業を応援してもらっています。野菜作りにおいてはオーガニックにこだわっており、収穫した作物は新居浜グレース教会の家族などと分かち合っています。

## 2024年外キ協公開集會

日時●1月25日(木) 18:30~20:30

／対面とオンライン併用

会場●日本バプテスト広島キリスト教会(広島市中区舟入町127)

※広電江波線「舟入町電停」下車、徒歩1分

◇報告:栗林克行さん「ひまわり&おりづる・フェスタ2023」

◇講演:渡邊さゆりさん

「在日ミャンマー人の現在と難民・移民基金がめざすもの」

## 外国人住民基本法の制定を求める 2024年／第38回全国キリスト者集會

～記憶をつなぐ、人をつなぐ、

地域から多民族・多文化共生の天幕をひろげよう～

日時●1月26日(金) 18:30~20:45／対面とオンライン併用

会場●日本バプテスト広島キリスト教会

<第一部>礼拝 ◇メッセージ:今給黎眞弓さん

<第二部>集會 ◇崔善愛さん ピアノ演奏と証し

\*オンライン参加のご希望の方は、

<https://forms.gle/GvabcmUeEYnpQNm86> に